

クイックガイド

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に
本ガイドとWEB取扱説明書を必ずお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
カラー版のWEB取説
をご覧ください



ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュー
トラルの取組の一環として、紙の取扱説明
書を大幅に削減いたしました。
どうぞご理解ください。



安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防
ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときにおよぼす
危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を
負う恐れがある」内容です。

注意 この表示の欄は、「軽傷、物的損害、故
障が生じる恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明
しています。

禁止 このような絵表示は、してはいけない「禁止」
内容です。

強制 このような絵表示は、必ず実行していただく
「強制」内容です。

日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

警告（製品に係る安全事項）

<p>禁止</p>	<p>回転しているプロペラに接触すると負傷または死亡 する恐れがあります。また、プロペラが止まってい ても鋭利な縁で怪我をすることがあります。</p>	<p>強制</p>	<p>衣類や頭髮などが巻き込まれないよう作業に適した 服装を心掛けてください。</p>
	<p>水中以外でプロペラを回転させないでください。大 変危険なだけでなく、各部品の焼きつきなど故障の 原因になります。</p>		<p>点検、取付け、取外し、運搬中は絶対にモーターが 回らないよう、バッテリーからモーターの電源を外し てください。</p>

注意（製品に係る安全事項）

<p>禁止</p>	<p>改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・ 信頼性が低下したり故障の原因になります。また、 当社の保証サービスは一切受けられなくなります。</p>	<p>強制</p>	<p>破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に 従ってください。取扱説明書に指示されていない場 合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してくださ い。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十 分な性能を発揮しないだけでなく、事故や怪我の原 因になることがあります。</p>
	<p>使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作 動するか、また所定機能を発揮するか確認してくだ さい。可動部分の位置および締付け状態、部品の破 損、取付け状態、その他航行に影響を及ぼす全ての 箇所に異常がないか確認してください。</p>		
	<p>本体が熱くなったり異常に気付いたときは点検修理 に出してください。</p>		
	<p>回転部分の点検は絶対にモーターが回らないよう、 バッテリーからモーターの電源を外してください。</p>		<p>このエレクトリックローリングモーターは、釣り をする際の静かなボートコントロールでの使用を想 定しています。メイン動力として長時間・最大出力 で使用した航行は想定しておりません。大きな出力 での連続使用は故障の原因になりますので、おやめ ください。大きな出力で使用する場合は、10分を目 途とし、使用後は10分使用を休止してください。</p>

⚠ 警告 (航行時に係る安全事項)

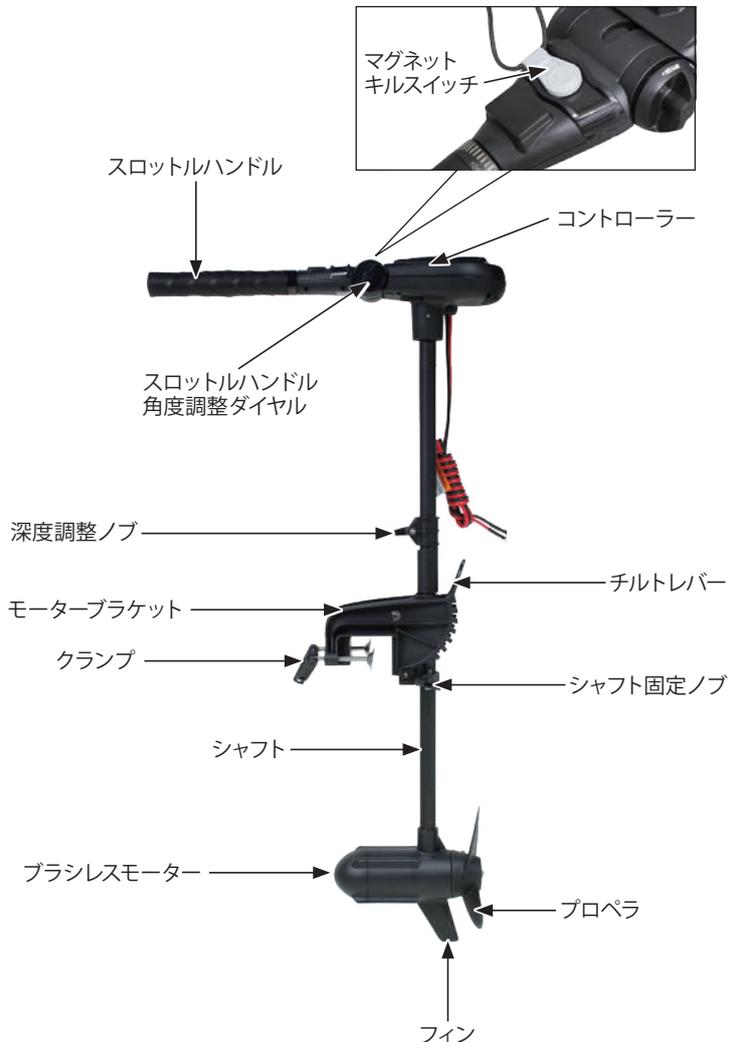
 禁止	身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。	 強制	すばやく停止させる方法を理解してください。
	正しい操作を知らない人、子供には操作をさせないでください。		乗船者全員がライフジャケットを着用してください。
	操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外、本機へ近づけないでください。怪我の恐れがあります。		エレクトリックローリングモーターをチルトアップする際は、電源が切られていることを確認してください。

⚠ 注意 (航行時に係る安全事項)

 禁止	天気予報を確認し、荒天時または視界が良くないときは出航しないでください。
	プロペラに障害物がぶつからないよう、操作には十分注意してください。水中にある木、岩などの障害物に衝突したり、藻や釣り糸を巻き込んだりしないようにしてください。

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。



梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

⚠ 警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体 	B. プロペラ 	C. プロペラレンチ 
D. ドライブピン 	E. サクリファイシャルアノード (電蝕防止亜鉛板) 	
	F. ナット 	G. ステンレスワッシャー 

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。

主要諸元

モデル名	HS-50744
電圧	12V
定格電流	50A
定格出力	600W
馬力	1HP
モーター	ブラシレスモーター
最大推進力	65lbs
連続使用時間	2.1h (※)
プロペラスピード (最大)	1250rpm/ 水中
バッテリータイプ (推奨)	105AH ディープサイクル
最大ボートの長さ	6.4m (3m未満は免許不要)
プロペラ	3blade 9.3inch
変速	無段変速
騒音レベル	55dB
シャフトのタイプ	アルミシャフト Φ28mm

※最大速度時での計算上の時間です。実際はバッテリーやその他の条件で変わります。

◎弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

組立て

⚠警告

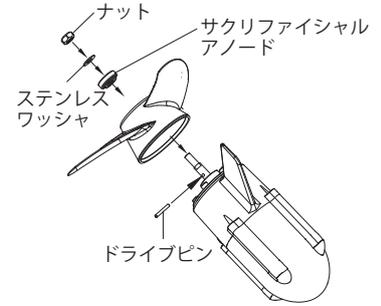
- ・作業中は絶対にモーターが回らないよう、バッテリーからモーターの電源を外してください。
- ・プロペラが止まっても鋭利な縁で怪我をすることがあります。手袋、長袖シャツなどの保護具を使用してください。

⚠注意

- ・作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。
- ・開封の際は広いスペースを確保してから行ってください。
- ・取扱説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- ・組立てが完了したら、各部の緩みがないことを確認してください。

プロペラの取付け

- 1 シャフトの穴にドライブピンを取付けます。



- 2 プロペラの内側にある十字溝にドライブピンを合わせてシャフトに挿入します。

- 3 シャフトに、サクリファイシアルアノード（電蝕防止亜鉛板）、ステンレスワッシャ、ナットの順番で取付けます。



👉アドバイス

プロペラの内側にある十字型の溝のうち、1本の溝が使えなくなっても、残りの溝を使って組み立てることができます。

- 4 プロペラが回転しないよう固定して、プロペラレンチを使ってナットを締めます。ナットの締めすぎはプロペラの破損の原因となりますので注意してください。



モーターとバッテリーの接続

バッテリーは、マリン用ディープサイクルバッテリーをご使用ください。スターティング用のバッテリーはおすすめできません。

⚠注意

- ・バッテリーにつなげる前に電源がオフになっているか確認してください。
- ・バッテリーは湿気のある場所に置かず、換気の良い場所に置いてください。

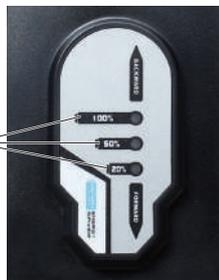
- 1 モーターの電源コードの赤色コードをバッテリーのプラス端子に、黒色コードをバッテリーのマイナス端子にしっかりと接続します。
※ジャンパーケーブルは付属しません。



2 本体にはバッテリー残量計が装備されています。

フル充電時は100%までの3つのランプが点灯します。バッテリーの残量が20%になったら充電してください。◎インジケータの表示は、あくまでも目安としてお使いください。

インジケータ



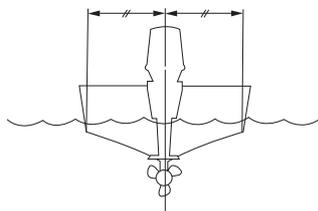
船体への取付け

エレクトリックローリングモーターをボートに取付けます。

⚠注意

ボートに取付ける場合または外す前に、バッテリーにつながっていないか確認してください。

- 1 ボートの中心線上のトランサムにエレクトリックローリングモーターをセットします。



- 2 クランプを時計回りに回して、しっかり固定します。



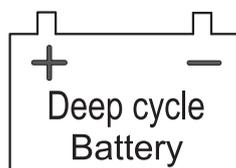
運転操作の仕方

- 危険を避けるために複雑な流れの場所では使用しないでください。
- 危険を避けるために入り組んだ水の中でモーターを使用しないでください。
- 本体をぶついたり重い物を置いたりしないでください。
- この製品は屋外の娯楽用に設計されています。連続的な長距離の航行には使用できません。

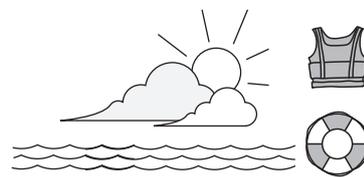
⚠操作上の注意事項

- 1 バッテリーはディープサイクルバッテリーをご使用ください。他のバッテリーを使用しますとモーターにダメージを与えてしまいます。

バッテリーにつなげる前に電源がオフになっているかスロットルハンドルがニュートラルになっているか確認してください。

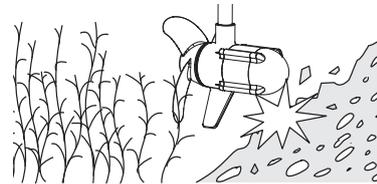


- 2 陸上にいる間は電源を切っておいてください。使用時は常にライフジャケットを着用し、天気の良い日を選んでご使用ください。

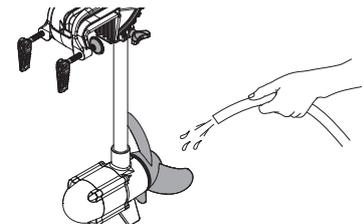


- 3 減速する場合は、スロットルハンドルをニュートラルにしてください。浅い水域に入るときは、衝撃を防ぐためにモーターを傾けてください。

常に水中の状態を注意し、運転中は泳いでいる人など周囲に十分気を付けてください。



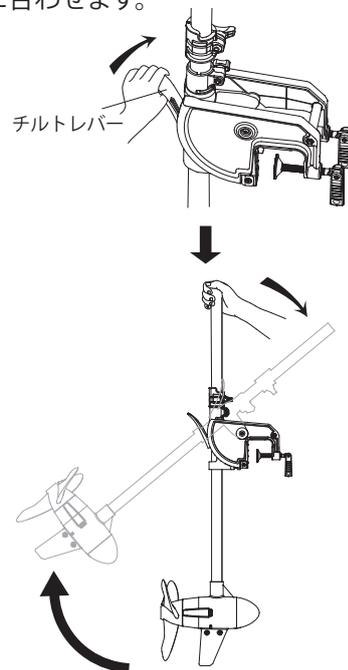
- 4 使用後はプロペラの異物等をよく洗い流してください。特に海水での使用後はしっかりと洗い流してください。



- 5 大きな出力で、10分以上使用しないでください。

モーターの角度調整

- 1 片手でモーターシャフトを持ち、もう片方の手でチルトレバーを押します。
- 2 モーターを希望の角度に合わせます。
- 3 チルトレバーを放すと、その角度でロックされます。



※図は別機種ですが、調整方法は同様です。

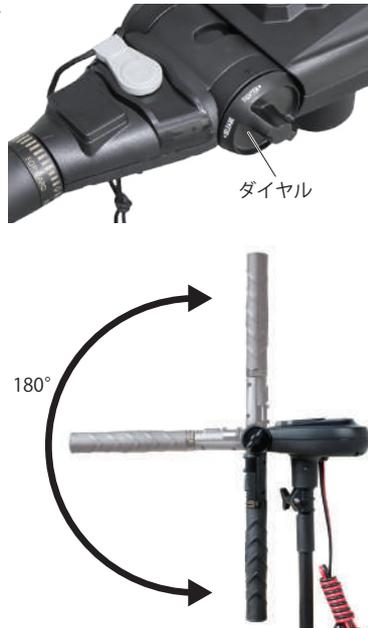
スロットルハンドルの長さ調節

ハンドルを押す、または引き出して、希望の長さに調節します。



スロットルハンドルの角度調整

- 1 スロットルハンドルのダイヤルを「RELEASE」にすることで、角度調整が9段階出来ます。



スピードコントロール



モーターを始動するときは、スピードレベルを「0」にしてください。

キルスイッチとは

万が一の異常時や緊急時に、本機の動作を即座に停止させるためのスイッチです。取付けないと本機は動作しません。また、外れることによって強制的に回路を遮断します。

- 1 キルスイッチをセットします。(マグネットで吸着します。)



- 2 スピードは無段階で調整できます。
※目盛りは目安となります。

センターの「0」がニュートラルポジションで反時計回りに回すと前進して時計回りに回すと後進します。



※キルスイッチとスロットルのダイヤル、どちらか一方、または両方が正しく設定されていない場合、ピーブ音(警告音)が鳴り続けます。

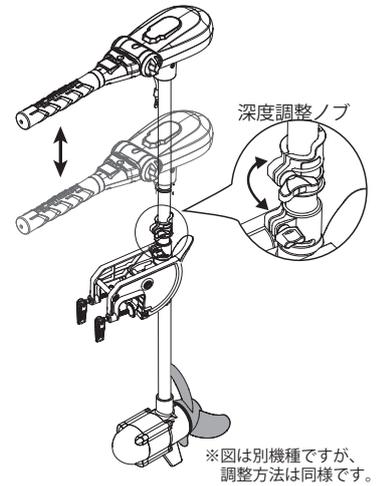
※モーターを再始動する前には毎回ハンドルをニュートラル位置にしてください。

- 3 安全のために、キルスイッチのリストラップを手結んでください。万が一水に落ちててもキルスイッチが外れ、モーターが停止します。



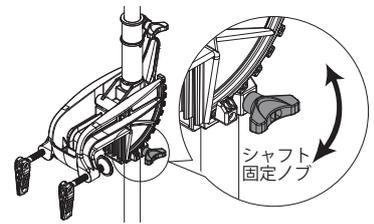
モーターの深度調整

- 1 モーターシャフトを安定させ、深度調整ノブをお好みの位置にセットして固定します。



シャフトの固定

- 1 シャフト固定ノブを回し、スロットルハンドルが操作できる適度な高さにセットします。



締めすぎはシャフトや固定ノブの破損の原因になります。

点検・整備の仕方



- ・回転部分の点検は絶対にモーターが回らないよう、バッテリーからモーターの電源を外してください。
- ・プロペラが止まっても鋭利な縁で怪我をすることがあります。
- ・水中以外でプロペラを回転させないでください。



- ・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や怪我の原因になることがあります。
- ・このエレクトリックローリングモーターは、釣りをしている際の静かなボートコントロールでの使用を想定しています。メイン動力として長時間・最大出力で使用した航行は想定しておりません。
- ・大きな出力での連続使用は故障の原因になりますので、おやめください。大きな出力で使用する場合は、10分を目途とし、使用後は10分使用を休止してください。

出航前の点検

いつも安心してご使用いただくためには出航前の点検・整備が必要です。必ず実施してください。

使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

各部の締付け	ナット、ノブ、クランプ
バッテリー容量	十分充電がされているか
プロペラ周辺	釣り糸や藻などがからまっていないか
バッテリー端子	腐食がないか、接続がしっかりされているか

プロペラの点検

バッテリーケーブルを取外した状態で、プロペラ部分を定期的に点検してください。

ナットに緩みがないか毎回点検を行ってください。

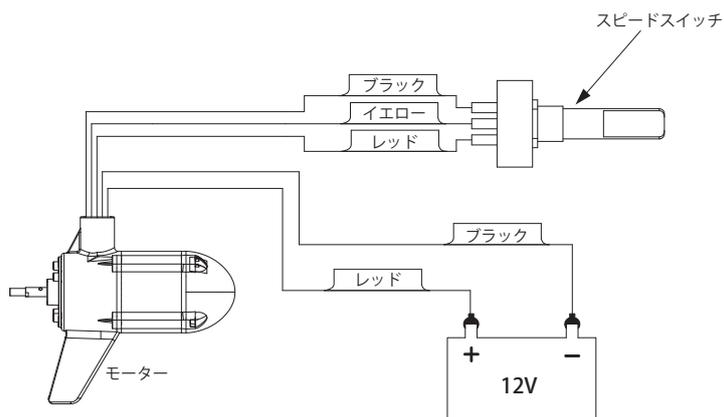
必要に応じてドライブピンの交換を行います。

モーターに詰まりがあるかロックされていると、内部の損傷が発生することがあります。モーター部分に異常が発生した場合は販売店または弊社までご連絡ください。

使用後点検・整備

- 1 使用後、取扱説明書に従って集中的にモーターとプロペラを洗ってきれいにしてください。
不適切な使用や、モーターへの衝撃、金属部分の腐食などが原因の故障は、保証対象となりません。
- 2 使用後はプロペラの表面や内部を清掃してください。
- 3 回転部品には潤滑剤を定期的に塗布し、適切な工具を使用して部品を固定してください。
- 4 使用後はケーブルおよびバッテリー端子に防錆を施してください。
- 5 エレクトリックトロローリングモーターは、換気が良く、湿度が低い場所に保管してください。

電気回路図



※詳細はWEB取説をご覧ください。

本規約は、ハイガー(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6)弊社が認めていない改造をされたもの
- (7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8)注意を怠った結果に起きたもの
- (9)薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13)使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープイン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15)商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡ください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺い、手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。